



### 眼科の検査機器について

現在の医学の発展は、先人の注意深い観察により基礎が作られてきました。それらは、現象を集めて統計を取っていくこと

により大まかに理解されていきましたが、現在はそれらを裏付けすることができる観察系の機器と治療することができる薬剤や器械が目覚ましく開発



### 伊藤 勇

保谷伊藤眼科院長  
大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

現在、機器によって眼底の端の端まで一枚の写真で診ることができ、眼底の血管がマイクロレベ

ルで描出され、まるでCTやMRIのように眼球をあらゆる角度から、侵

されています。特に、眼科領域でのこの10年の機器の発達は、目を見張るものです。私

が眼科医局に入局して診察、治療のトレーニングを積んだ頃は、とにかく気合いと根性と知識で病変を見つけない訓練を繰り返したものです。

現在、機器により、これまで知識が裏付けられたり、また考え方をええなくしてはならないことになっ

た。これにより、今までの知識が裏付けられたり、また考え方をええなくしてはならないことになっ

☎ 042-439-8123

西東京市北町 1-6-1  
レッツビルディング 3F  
<http://www.itoganka.com/>

■科目：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術  
白内障手術、眼科一般診療

■時間：水・土曜午後、日曜、祝日は休診  
※緊急手術は随時対応 ※月・金曜午後は予約優先



	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	○	○	○	○
14:00~17:00	検査・診療	手術	／	手術	検査・診療	／	／